

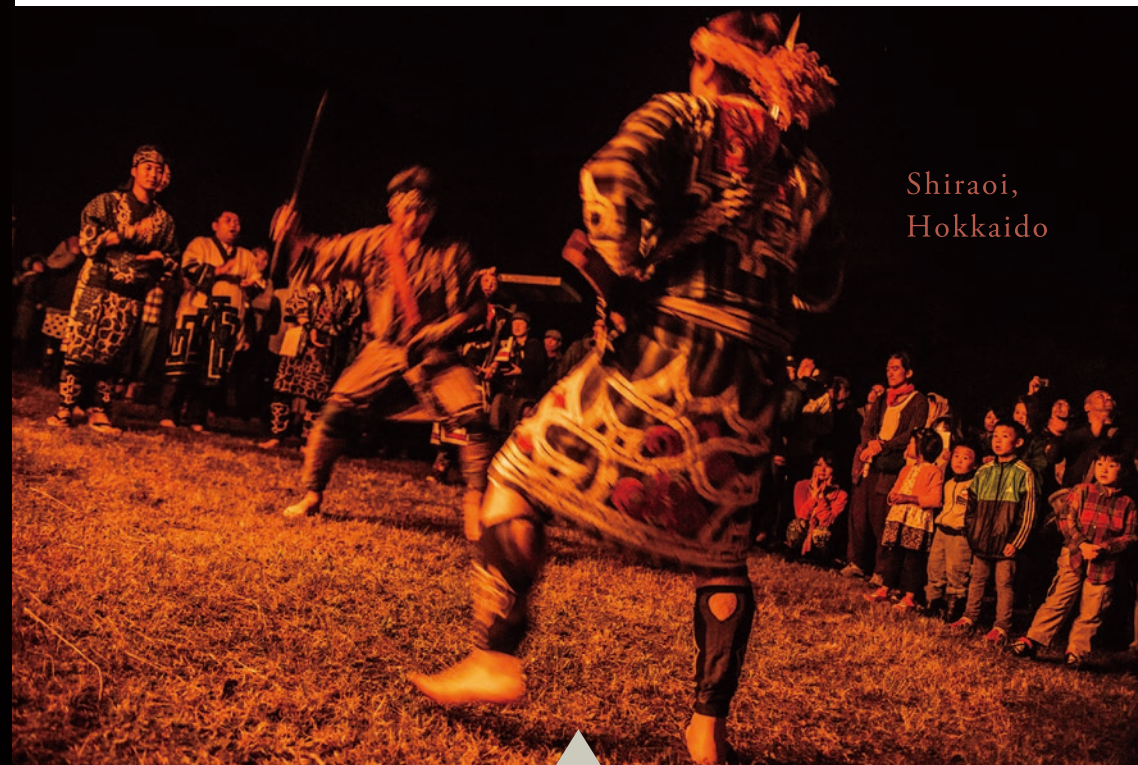


<http://www.tobiucamp.com/>

[f http://facebook.com/TOBIUCAMP](http://facebook.com/TOBIUCAMP) [t http://twitter.com/TOBIUCAMP](http://twitter.com/TOBIUCAMP)

ILLUSTRATION : 相川ミツグ
EDITOR : 宇佐見祥子 [飛生アートコミュニティー]
EDITORIAL DESIGN : 佐藤史恵 (表紙), 宇佐見祥子 (本文)
PHOTOGRAPHERS : アキタヒデキ, 川尻亮一, 廣瀬直子, minaco., 増子和人, 佐藤慎哉, 金井紀暁, 吉川麻子, 五十嵐あみ, 木野哲也, 国松希根太, 高張直樹, 堀田雅彦, 飛生町内会
CONTACT : トビウキャンプ実行委員会 contact@tobiucamp.com

© Copyright TOBIUCAMP Allright reserved. 本誌掲載の記事、写真などの無断複写を禁じます。



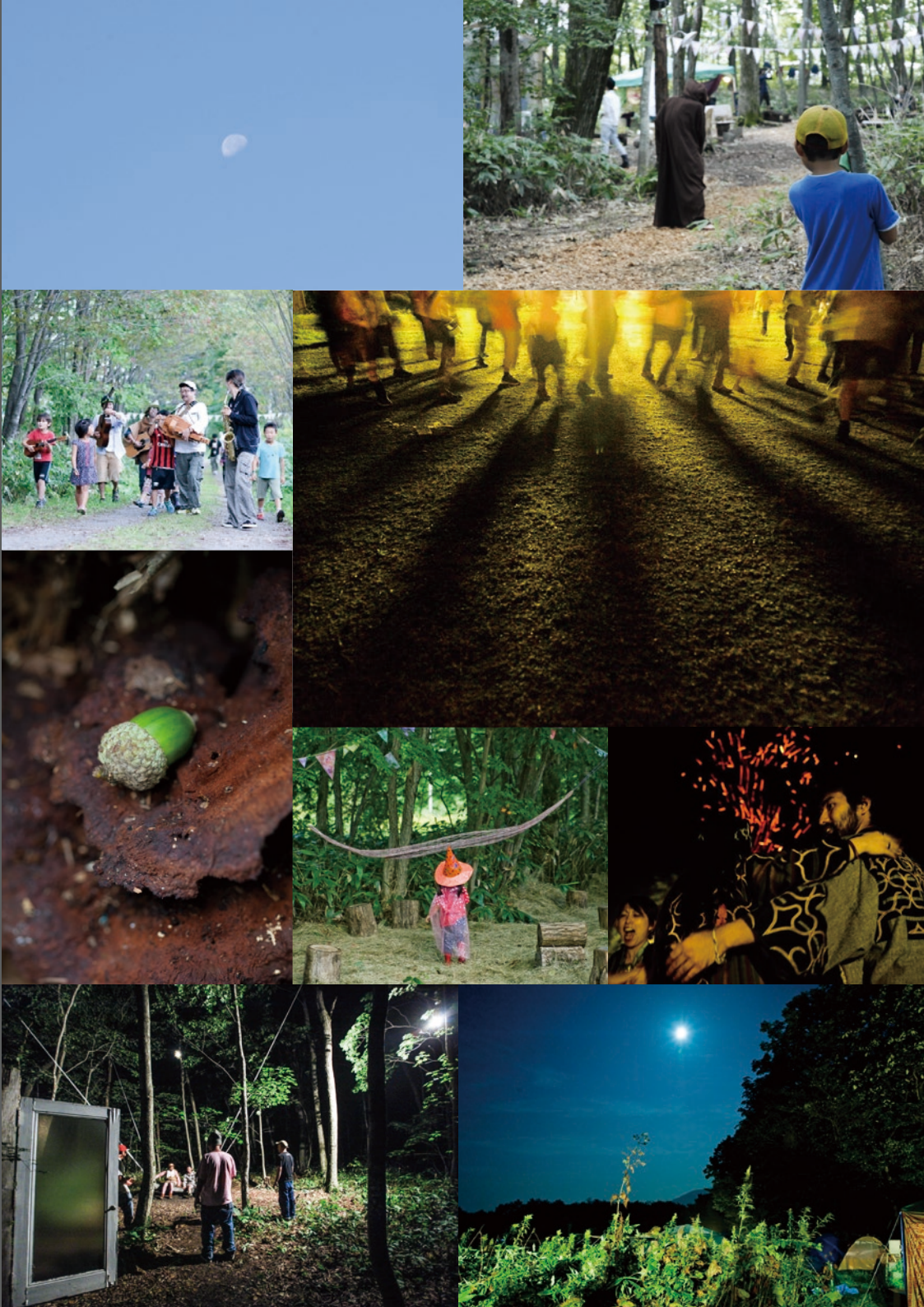
Shiraoi,
Hokkaido

TOBIU CAMP 2015

IN TOBIU ART FESTIVAL 2015

2015.9.6-13

トビウキャンプ 2015 in 飛生芸術祭 2015



TOBIU CAMP 2015

2015.9.12-13 ALL NIGHT



一年に一度、一昼夜だけ。
人里離れた森に魔法がかかる。

夜空に輝く月と星空、虫や鳥のさえずる声。
木々と土の香りに包まれてー
森に足を踏み入れた誰もが、物語の主人公になる。

WHAT?

トビウキャンプとは

毎年9月、飛生アートコミュニティで開催される「飛生芸術祭」のクライマックスを飾るのが「トビウキャンプ」です。旧飛生小学校の木造校舎やグラウンド、周囲の森を会場に、“ここでしかできない”アートや音楽、ダンスパフォーマンスの表現を追求する実験的かつ挑戦的なイベントです。土曜日の午後から日曜日の午後までのオールナイト開催のため、来場者は会場内のフードブースでさまざまな飲食を楽しみ、牧草地にテントを立てて一夜を過ごします*1。

目玉となるのは、アイヌ文化の重要拠点*2である白老町ならではの「ウボボ大合唱」。キャンプファイヤーを囲んで一つの輪になり、アイヌの伝統的な歌と踊りを来場者も一緒になって楽しめます。近年は家族連れが増加しているため、屋外での人形劇やワークショップなど、子どもたちが楽しめるコンテンツを充実させています。

*1 もちろん日帰りも可能です。また、ホテルでの宿泊をご希望される方には、白老観光協会のご協力のもと、町内の宿泊施設をご紹介します。

*2 2020年にはポロト湖畔に国立博物館が開設予定。

MUSIC



ART



DANCE

AINU
CULTUREfor
CHILDRENFOOD &
DRINK

CAMP



WHERE?

飛生アートコミュニティの概要

会場となる飛生アートコミュニティは、北海道白老町の旧飛生小学校*1を活用した共同アトリエです。閉校直後の1986年に設立され、國松明日香(彫刻家)、勝見渥(画家)、伴節夫(造形作家)、伴百合野(日本画家)、田中照比古(画家)らが創作活動を続けてきました。

國松の長男である國松希根太(彫刻家)が移住した2002年以降は、若手アーティストが中心となり様々なプロジェクトを始動。2009年からは地域住民との交流と活動の発信を目的に「飛生芸術祭」を開催しています。

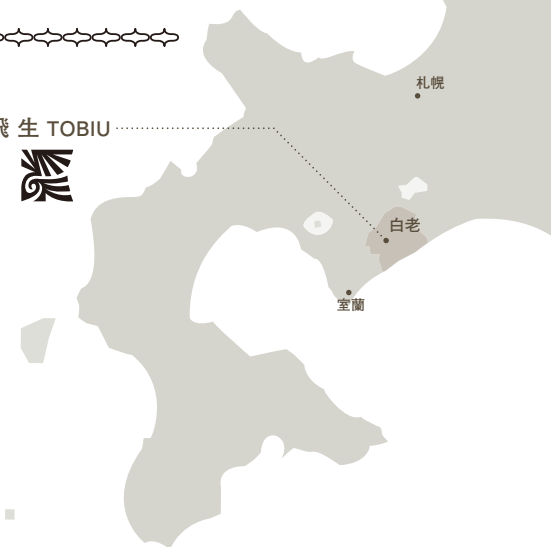
「飛生」の地名の由来は、アイヌ語で①ネマガリダケの多いところ、②黒い鳥の多いところという二つの解釈があり、飛生アートコミュニティでは、ネマガリダケを用いた作品や黒い鳥をモチーフにしたマークを制作するなど、土地の歴史や地域資源をアートという手法で発信しています。2013年には、アートを通じたコミュニティづくりが評価され、第10回日本都市計画協会賞において『優秀まちづくり賞』を受賞しました。

*1 戦後開拓団の子どもたちのために1949(昭和24)年に創立されましたが、過疎高齢化による児童数の減少を理由に1986年3月に閉校しました。



飛生アートコミュニティ
<http://www.tobiu.com/>

飛生 TOBIU



WHO?

トビウキャンプ実行委員会

トビウキャンプの全ての企画は、飛生アートコミュニティが行う「飛生の森づくりプロジェクト」の参加者ほか、有志のメンバーで構成された実行委員会が運営しています。

中心となるディレクター陣は、北海道内で様々なイベントを実施してきた実績があります。



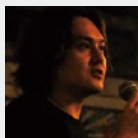
木野 哲也

実行委員長 / メインディレクター

1978年上磯町(現在は北斗市)出身、札幌市在住。大学在学中より芸術文化事業の企画・運営に携わる。トビウキャンプの前身である「MAGICAL CAMP」をはじめ、独自性に富んだ企画を数多く手がける。持ち前のフットワークで、常に新たな才能を探し求めている。

MAIN DIRECTOR

- 2005.3 「DIALOG IN THE DARK」@ポルトホール(企画・制作)
- 2007-2009 「MAGICAL CAMP」@テイネハイランド(プロデューサー)
- 2011.3 「THE BEGINNING」@札幌PARCO新館5階(プロデューサー&ディレクター)
- 2011.4 「札幌ビエンナーレ・プレ企画」@北海道立近代美術館(キュレーター)
- 2014.8 「フェスティバルFUKUSHIMA!北3条で盆踊り」@北3条広場(ディレクター & コーディネーター)
- 2015.8 「さっぽろ八月祭」@北3条広場(ディレクター & コーディネーター)



森嶋 拓

ダンスディレクター

1979年生まれ、札幌市在住。CONTE-SAPPORO代表/北海道コンテンポラリーダンス普及委員会委員長。世界中からゲストを招いてワークショップや公演などをプロデュースしているほか、最近では若手の人材育成にも力を入れている。 <http://conte-sapporo.com/>

DANCE DIRECTOR

- 2014.9 ビル乗っ取りダンスイベント「水協ビルを踊る」(主催)
- 2014.8-10 「振付家養成講座」(主催)
- 2015.1.9 スペイン×北海道「Tell me」<Carmen Werner作/スペイン>(企画・制作)
- 2015.2.13 舞踏公演「銀輪回廊」(主催)
- 2015.2.14 ダンスフェスティバル「北海道コンテンポラリーダンスエキシビション」(主催)

CREATIVITY

トビウキャンプの創造性

トビウキャンプの参加アーティスト・出店者とは、事前の現場視察や綿密な打ち合わせを重ね、コンセプトを徹底的に共有しています。特に、森の中の作品はほとんどが永続的な設置を前提に制作されており、サイトスペシフィック性を大切にしています。歳月とともに変化していく作品に出会えることも、トビウキャンプの魅力の一つです。

また、初回の2011年からフライヤー・ポスター・ホームページなどのビジュアルを手がけているのは、北海道在住のクリエイターたちです。新たな表現方法に挑戦しながら、トビウキャンプ独自の世界観を追求しています。

トビウキャンプのイメージアニメーションや当日の様子を紹介する映像は、オフィシャルホームページや動画サイトで公開しています。ぜひご覧ください。



「TOBIUの森」3分(2014年)

Artwork : Mitsugu Aikawa
Photo : Ryoichi Kawajiri
Animation: Mikio Saito
Music : ParCodaN

相川 みつぐ

イラストレーター

ILLUSTRATOR

札幌を拠点に店舗の壁画・ポスター・CDジャケット・キャラクター・商業CMイラストなどを手がける。
<http://aikawamitsugu.com/>

佐藤 史恵

デザイナー

DESIGNER

帯広・十勝を拠点としてデザイン制作を手がけながら、札幌のアート・イベント情報サイト「ART AleRT SAPPORO」の企画・運営、自主制作冊子「旅粒」の発行も行う。
<http://sa-plus-o.com>



「触覚的存在/残像」4分(2014年)

Filmmaker : Naoki Takahari

vimeo

「tobiu」で検索

HOW MANY?

トビウキャンプにまつわるデータ



開催数

5
times

2011年より毎年開催しており、2015年で5回目の節目を迎えます。

参加アーティスト数 (2014年)

72
artists

OKI, MAREWREW, テニスコーツ, Gotch [ASIAN KUNG-FU GENERATION]ら道内外から多数参加。

協賛数 (2014年)

35
sponsors

ご賛同いただいた様々な業種の企業・個人の方々のサポートに支えられています。

ホームページ閲覧数 (2014年9月)

46,263
views

開催に向けPV(ページビュー)数は増え続けます。終了後もフォトギャラリーを設け、閲覧数を維持しています。

来場者数 (2014年)

774
visitors

白老町内、北海道内のリピーターのほか、道外、海外からの来場者も増えています。

飲食・物販出店数 (2014年)

17
booths

北海道各地からレストラン、カフェ、バーや雑貨・ジュエリー・化粧品などのショップが出店。

Facebookイイネ数 (2015年4月現在)

1,870
likes

トビウキャンプのFacebookページに「いいね!」と言っている人の80%以上が25~44歳の男女です。

ホームページ訪問者数 (2014年9月)

7,605
visitors

北海道内のユーザーにとどまらず、道外、海外からのアクセスも増えています。英語版の充実を計画中です。

TOBIU CAMP 2015

トビウキャンプ2015開催概要



タイトル
会場
開催日
開催時間
料金

後援

特別協賛

助成

URL

TOBIU CAMP 2015 (トビウキャンプ2015)

飛生アートコミュニティー (北海道白老郡白老町竹浦 520)

2015年9月12日(土)~13日(日) *飛生芸術祭2015会期中

12日 12:00開場(開演 13:00)~13日 14:00開場 *オールナイト開催

前売3,500円/当日4,500円/しらいし割引3,000円(白老観光協会で限定発売)

*中学生以下無料(保護者同伴のもと) *駐車場無料

北海道/北海道教育委員会/白老町/白老町教育委員会/アイヌ民族博物館/白老観光協会/
白老町商工会/白老青年会議所/虎杖浜竹浦観光連合会/
苫小牧民報社/室蘭民報社/北海道新聞苫小牧支社/読売新聞苫小牧支局(予定)

Asahi
アサヒビール株式会社

Asahi
アサヒグループ芸術文化財団

http://www.tobiucamp.com/



飛生の森づくりプロジェクト

supported by  北海道のあしたの森を育てる
コブ 未来の森づくり基金

森づくり＝コミュニティづくり。
トビウキャンプの土台となる活動。

木漏れ日が射し込む散策路、緑に溶け込むステージ。トビウキャンプの幻想的な世界観を形づくる「飛生の森」は、年々変化を遂げています。

飛生小学校は、かつて「愛鳥モデル校」として知られていましたが、野鳥観察の場であった学校林は閉校から20年以上も放置され、いつしか笹が伸び放題の放置林となっていました。ここを再び、こどもたちが自然と触れあい、遊べる森として未来へ繋げようと、2011年に「飛生の森づくりプロジェクト」をスタートさせました。

完成までのプロセスを作品とする“ワークインプログレス”で実施するなかで、年齢・職業・居住地も様々なメンバーが一丸となって活動しています。

1	3	4
2		
5		6
		7
8	10	
9		

1,2,3 飛生小学校時代の森 / 4 プロジェクトが始まる前の森(2011年) / 5 集合写真(2012年) / 6 打ち合わせは真剣! / 7 イメージスケッチ / 8 休憩のひととき / 9 こどもにかえる大人たち / 10 TOBIU CAMP 2014

飛生の森づくりプロジェクト
<http://www.tobiu.com/mori/>

WORK HARD, PLAY HARD!!

全力で働き、全力で遊ぶ、
飛生のゆかいな仲間たち。

いつもの作業スケジュール

DAY 1
10:00 ラジオ体操、作業開始
12:00 昼食
13:00 作業再開
17:00 アヨロ温泉へ
19:00 BBQ スタート

DAY 2
8:00 起床、朝ご飯、ラジオ体操
9:00 作業開始
13:00 昼食
14:00 解散

週末に合宿形式で行い、全員が寝食を共にします。
頻度は月に1〜2回、期間は約半年間に及びます。



経験豊富な年長者から、技術や知識をはじめ多くのことを学んでいます。



森づくりガールズも活躍！



キツツイ！！

ONSEN



白老の虎杖浜温泉は源泉かけ流し。疲れた体もホカホカに！



LOCALFOOD

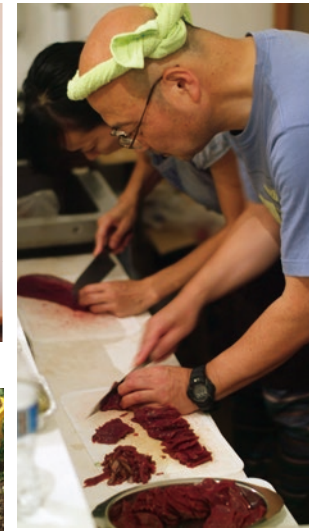
なにつくろうかなあ？



料理上手なメンバーが食事係を担当して献立を考えます。



中庭の畑で育てた野菜もみんなで食べます。地産地消！



飛生産のエシカ肉は美味！

BBQ, BEER & MUSIC



体育館でBBQパーティー！

コレが一番の楽しみ！



楽しい宴には音楽が欠かせません。
フリースタイルラップを披露するメン
バーのkojeemthedynasty (写真上・
右)とDJプレイ中のKouta Suzuki
(写真下・左)。トビウキャンプにも出
演しています。

そそそそ.....



隣接する町内会館で就寝。
次の日も朝から作業開始！

いい汗かいた〜



WE NEED YOUR SUPPORT!!

TOBIU CAMP 2015 へのあたたかいご支援をお願いいたします!



物的支援

資材・食材の提供／
機材・車両などのレンタル



人的支援

警備／送迎／PA／
炊き出しなど



金銭的支援

一口 5,000 円(個人)・
10,000 円(企業)からのご支援金

ご協賛メリット

- フライヤー、ホームページ、会場にてお名前を掲載いたします。**
*掲載をご希望にならない場合は、お申し出下さい。
- 5,000 円につきトビウキャンプ 2015 のチケットを一枚ご提供いたします。**
*物的・人的支援の場合は金額相当分
- 50,000 円以上のご協賛については「特別協賛」とさせていただきます。**
SNS やホームページを活用した PR (50,000 円～)、ネットワークを活用したコラボレーション (100,000 円～) など、メリットについて個別にご相談させていただきます。

CONTACT

トビウキャンプ実行委員会

〒 060-0061 札幌市中央区南 1 条西 6 丁目 第 2 三谷ビル 6 階
contact@tobiucamp.com

支援金申込記入書

下記内容を明記の上
メールまたは郵送にて
お送り下さい。

ご協賛口数 合計金額
口 円

御社名／団体名 *正式名称でご記入ください。 ロゴデータ

あり・なし

お名前(ご担当者様名) 領収証

必要・不要

ご住所
〒

お電話番号 *ご連絡のつきやすい番号をご記入願います。

メールアドレス

ホームページ URL

ご入金予定日 振込口座

①ご入金済

② 月 日頃

*6月末までのご入金をお願いいたします。

ジャパンネット銀行すずめ支店 [002]

口座番号: (普通) 4681463

口座名: トビウキャンプ実行委員会

*お振込み手数料はご自身でご負担下さい。